

野口おさむプロフィール

●つくば市議会議員を3期12年務める。(1992-2004)つくば市政
治倫理条例・情報公開条例制定に尽力する。茨城県市民オンブ
ズマンいばらき設立・運営に携わる。

●1955年つくば市生まれ。桜中学校を卒業後自立を求めて単身上京。
●1979年つくば市に文化活動の拠点として、「クリエイティブハウス・
アクアク」を設立し、音楽・アート・演劇・映画・ケーブルテレビなど、
様々な分野の文化活動を21年間展開。●障がい者自立支援NPOに勤
務。つくばみらい市議会議員を務める。(2016-2018) ●妻・長男の3人
家族。●趣味は太極拳と卓球。特技は料理。

立憲民主党公認

つくば・市民ネットワーク 推薦
緑の党・グリーンズジャパン 推薦



2018年10月
菅直人氏をまねき、
つくば事務所で政策
勉強会を行いました。

<http://www.no-net.com/>

@no_osamu 野口おさむ



野口おさむさんを県政に送り、茨城県を変えましょう。
みなさんご参加ください。ボランティアも募集しています。

野口おさむを県政へ送る会 入会申込先

TEL. 029-893-6655 FAX.029-893-6656 又はWEBから

〒305-0005 つくば市天久保2-3-1 ホンダビル205

市民が動けば、政治は変わる

大きな声に流されない。 小さな声に未来がある。



情報公開と市民参加でつくる基本政策

1 福祉を暮らしの基本に

福祉はだれもが生き生きと暮らすためのもの。障害・男女の格差を
生む社会から、多様な生き方、差別のない社会をひらく。

●福祉政策は、雇用や地域経済としても位置づけ、支え合う社会を
ひらく●子育て支援・高齢者対策も地域福祉で支え合う●あらゆる
分野における女性の活躍●交通弱者が住みよいまちづくり●動
物愛護の推進

2 環境問題を最優先に！

環境問題は自然の問題ではなく、人間が作り出した問題です。だ
れもが真剣に考え行動し、政治が今この問題に取り組まないと、地
球環境は保てません。

●温暖化対策は、市民団体・NPO・各自治体と協力連携の道をひらく

3 「芸術・文化」を育み活かす茨城へ

芸術や文化を、子どもたちの成長に大切なものと位置づけ、また一
流の芸術の鑑賞や体験ができる劇場空間をひらいていきます。
アーティストが活躍でき、茨城を楽しく魅力的に。

●県北芸術祭を高く評価し、芸術・文化を創造する茨城に●茨城は
映画のロケ地日本一。ロケ地ツアーや映画祭で、地域の活性化を

4 教育予算の拡充

教育格差をなくし、全ての子どもたちがそれぞれの能力に応じた
教育を等しく受けられるようにしよう。

●公立学校の教育を充実●中学・高校の部活動における保護者の
負担を軽減する

5 安全安心な農業

食や自然の大切さを大事にできる農業が関心を持たれる中、農業
の大規模化や輸出という施策が展開されていますが、食の安全、地
産地消の施策を考え、展開します。

●大規模農業にかたよらず、小規模農業の生きる道をひらく
●減農薬や有機栽培・ソーラーシェアリング・多様な農業へ

6 原発問題とエネルギー政策

原発はコストの面でも高く、安全性にも大きな問題があることが
証明されたのですから、命や暮らしをまもるという原点に立ち、出
来るだけ早く廃炉に持っていく必要があります。

●東海第二原発は廃炉に●原発県民投票で賛否を●原発に頼ら
ないエネルギーに●省エネルギーを県民みんなで進める

7 多様な防災対策

県内でも甚大な被害に見舞われた集中豪雨。地域それぞれの特徴を
生かした伝統的な方法や、現代的なスピードを活かす防災を提案。

●川沿いの耕作放棄地に防災林や竹林を作り、手動ポンプを設置し
たポケットパークを作るなど、地域コミュニティと共にある防災
●防災ヘリコプターの安全に操縦士1人制から2人制にして操縦
士の養成にもつなげる